



あぶ たす 1 危ないとき・助けてほしいとき

かじ じこ 物の ぬす いそ し
火事、事故、けがのとき、どろぼうに 物を 盗まれたときは 急いで 知らせて ください。

パスポートや お金を なくしたときも 急いで 知らせて ください。

どこに 知らせるか おぼ 覚えて ください。

かじ じこ びょうき とくべつ でんわばんごう 1-1 火事、事故、けが、病気のときの 特別な 電話番号

ひやくじゅうきゅうばん ひやくとおばん (1) 119番と 110番

かじ じこ びょうき いそ し とくべつ でんわばんごう
火事、事故、けが、病気などを 急いで 知らせるとき 特別な 電話番号が あります。

ひやくじゅうきゅうばん ● 119番

しょうぼう でんわばんごう きゅうきゅうしゃ しょうぼうしゃ よ
消防の 電話番号です。救 急車か 消防車を 呼ぶことが できます。

けがや びょうき うご きゅうきゅうしゃ よ きゅうきゅうしゃ うご ひと
けがや 病気で 動くことが できないときは 救 急車を 呼びます。救 急車は 動くことが できない人を

びょういん はこ
病院に 運びます。

かじ しょうぼうしゃ よ しょうぼうしゃ ひ け
火事の際は 消防車を 呼びます。消防車は 火を 消します。

きゅうきゅうしゃ うご よ うご ちい びょうき
救 急車は 動くことが できないときだけ、呼んで ください。動くことが できるとき、小さい 病気や けがの

つか
ときは 使わないで ください。

ひやくとおばん ● 110番

けいさつ でんわばんごう じこ はんざい たと けいさつ よ
警察の 電話番号です。事故や 犯罪のとき(例えば、どろぼうのとき)は 警察を 呼びます。



<p>びょうき けがや 病気で うご 動くことが できないとき</p> <p>119</p> <p>しょうぼう はな 消防と 話します。</p> <p>きゅうきゅうしゃ よ 救急車を 呼びます。</p> 	<p>かじ 火事 のとき</p> <p>119</p> <p>しょうぼう はな 消防と 話します。</p> <p>しょうぼうしゃ 消防車が きます。</p> 
<p>こうつうじ こ 交通事故</p> <p>110</p> <p>けいさつ はな 警察と 話します。</p> <p>けいさつかん 警察官が きます。</p> 	<p>はんざい 犯罪 (どろぼうなど)</p> <p>110</p> <p>けいさつ はな 警察と 話します。</p> <p>けいさつかん 警察官が きます。</p> 

(2) どの電話から かけたらいいですか？

こいでんわ いえ でんわ こうしゅうでんわ でんわ けいたいでんわ ひやくじゅうきゅうばん
固定電話<家の電話>、公衆電話<まちに おいてある 電話>、携帯電話から 119番や
ひやくとおばん
110番に かけることが できます。

● 公衆電話から 119番や 110番に かけるとき

こうしゅうでんわ きんきゅうようつうほう お かね
公衆電話の「緊急用通報ボタン」を 押してください。お金は いりません。

- じゅわ き も
1. 受話器を 持つ。
- きんきゅうようつうほう あか お
2. 「緊急用通報ボタン」(赤い ボタン)を 押す。
- お
3. 119か 110を 押す。



じゅんび
1-2 準備

- (1) きんきゅう こじん つく
緊急個人カードを 作って ください。
した やく た つく
下のような カードは 役に 立ちます。作って ください。

なまえ 名前	じゅうしょ 住所	でんわばんごう 電話番号	けいたいばんごう 携帯番号								
こくせき 国籍	せいべつ 性別	おとこ 男 /	おんな 女	せいねんがっぴ 生年月日	ひ くまられた日	ねん 年	つき 月	にち 日	けつえきがた 血液型	A/B/AB/O	がた 型
ざいりゅう 在留カード	とくべつえいじゅうしゃしやうめいしょばんごう 特別永住者証明書番号	ばんごう パスポート番号									
ほけんしょうばんごう 保険証番号	きんきゅうれんらくさき 緊急連絡先	じこ 事故や	びょうき 病気のとき	れんらく 連絡する人	ひと						
しょうかのうげんご 使用可能言語	はな 話すことが	できる	ことば								

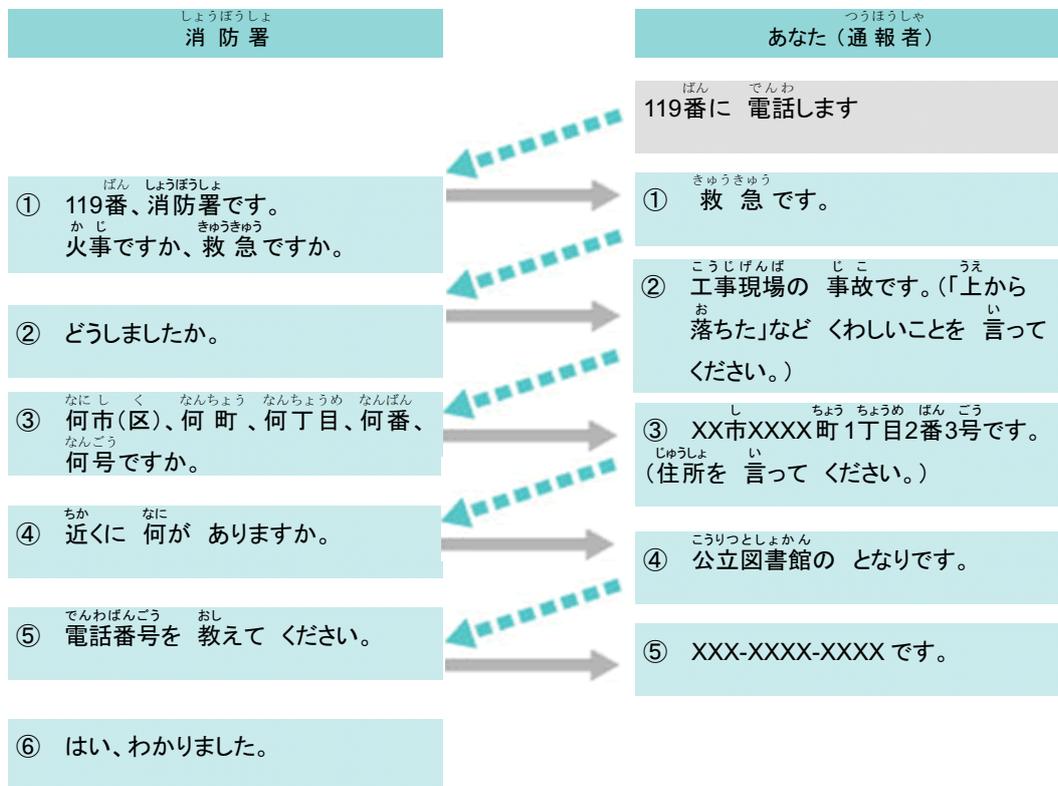
- (2) きんきゅうでんわ はな れんしゅう
緊急電話で 話す 練習をして ください。
ひやくじゅうきゅうばん ひやくとおばん でんわ いま い ちか
1 1 9 番や 1 1 0 番に 電話したら、今 どこに いるか、言って ください。もし 近くに スーパーや
びょういん かいしゃ い
コンビニ、病院や会社が あったら、言って ください。
おお こえ い にほんご はな にほんご ひと
ゆっくり 大きい声で 言って ください。日本語を 話すことが できない人は 日本語が できる人に たのん
で ください。
す じゅうしょ にほんご い れんしゅう
あなたが 住んでいるところの 住所を 日本語で 言うことが できるように 練習して ください。



ひやくじゅうきゅうばん しゅうぼう でんわ つぎ
● 119番(消防)に電話するとき 次のことを 言って ください。

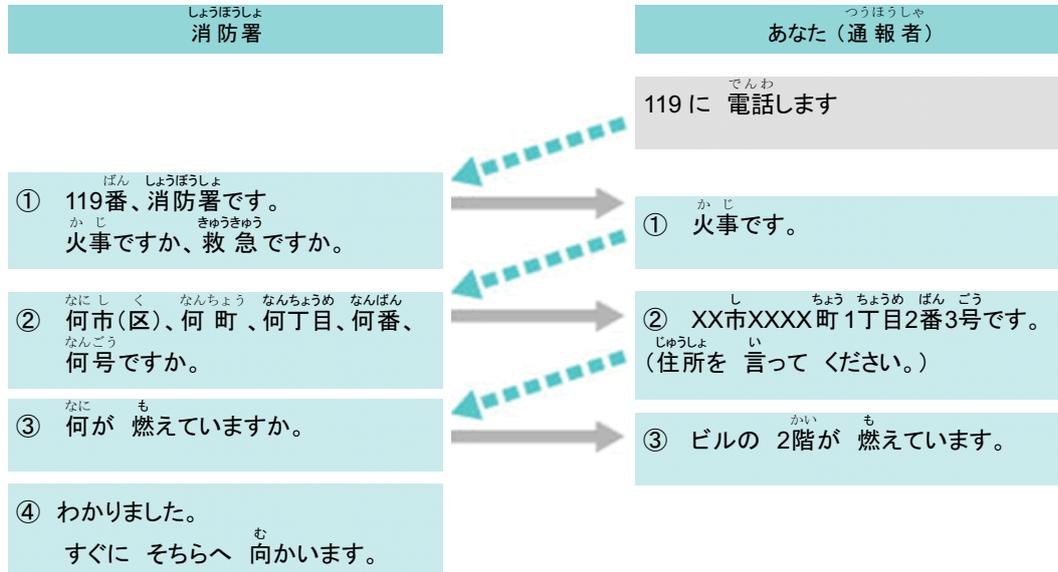
- かじ きゅうきゅう
1 火事か 救急か
- ばしょ
2 場所
- なまえ
3 あなたの 名前

きゅうきゅうしゃ たのむとき はな ほうほう
救急車をたのむとき 話す 方法





しょうぼうしゃ たのむとき はな ほうほう
消防車を たのむとき 話す 方法



ひやくとおぼん けいさつ 110番(警察)に 電話するとき 次のことを 言って ください。

- 1 何が あったか(交通事故か 犯罪か)
- 2 場所
- 3 あなたの 名前

※けがの人が いるときは 言って ください。救急車も 警察と 一緒に 来ます。



きゅうきゅう

1-3 救急

びょうき

F [病気・けが 2-1](#)をみてください。

かじ

1-4 火事

(1) 火事かじのとき

おお こえ かじ ちか ひと し じぶん ひ け
大きい声で「火事だ」と近くにいる人に知らせてください。自分で火を消すことができないときは
ぼん しょうぼうしょ でんわ
すぐに119番(消防署)に電話してください。

(2) リ災証明さいしやうめい<火事かじなど 災害さいがいの 証明しょうめいする 書類しよるい>

あなたの いえ みせ かじ しょうぼうしょ さいしやうめいしょ
あなたの家や店で火事があつたとき消防署から「リ災証明書」をもらってください。「リ災証明
しょ ほけん かね ひつよう げんぜい ぜいきん すく めんぜい ぜい
書」は保険のお金をもらうために必要です。それから減税<税金が少なくなる>や免税<税
きん えん ひつよう しょうぼうしょ き
金が0円になる>のためにも必要です。かわいいことは消防署に聞いてください。



こうつうじ こ
1-5 交通事故

(1) あなたが ^{ほか ひと} 他の人の ^{くるま} 車のせいで けがをしたとき(あなたが ^{ひがいしや} 被害者のとき)
^{こうつう}
[N 交通 5-1\(2\)](#)を みて ください。

(2) ^{ほか ひと} 他人が あなたの ^{くるま} 車のせいで けがをしたとき(あなたが ^{かがいしや} 加害者のとき)
^{こうつう}
[N 交通 5-1\(1\)](#)を みて ください。

(3) ^{こうつうじ こしやうめいしよ} 交通事故証明書 < ^{こうつうじ こ} 交通事故があったことを ^{しやうめい} 証明する ^{しよるい} 書類 >
^{こうつうじ こ} 交通事故のとき ^{けいさつ} 警察から ^{こうつうじ こしやうめいしよ} 「交通事故証明書」を もらって ください。
^{こうつうじ こ} 交通事故があったことを ^{けいさつ い} 警察に 言う と ^{こうつうじ こしやうめいしよ} 交通事故証明書を もらうことが できます。
^{こうつうじ こしやうめいしよ} 「交通事故証明書」は ^{ほけん} 保険の ^{かね} お金を もらうために ^{ひつよう} 必要です。
^{けいさつ き} かわいいことは 警察に 聞いて ください。

^{はんざい}
1-6 犯罪(どろぼう など)

^{もの} 物に ^{ぬす} 盗まれたときなど ^{はんざい} 犯罪のとき ^{ちか} 近くの ^{こうばん} 交番や ^{けいさつしよ い} 警察署へ 行って ください。とても ^{いそ} 急
^{ひやくとおばん} いでいるときは 110番に ^{でんわ} 電話して ください。



もの

1-7 物を なくしたとき

(1) パスポートを なくしたとき

パスポートを なくしたとき 警察で「遺失届出証明書」(遺失届)を もらってください。それから、あなたの国の大使館や領事館へ 行ってください。大使館や領事館が あなたのパスポートを もう一度 作ります(再発行)。そのとき、遺失届の 番号が 必要です。遺失届の 番号を 忘れないで ください。

(2) 在留カードや 特別永住者証明書を なくしたとき

在留カードや 特別永住者証明書を なくしたときは、すぐに 警察か 交番へ 行って ください。

それから、在留カードを なくした人は 住んでいるところの 入国管理局へ 行って ください。

特別永住者証明書を なくした人は 住んでいるところの 市役所や 区役所へ 行って ください。

なくした日から 14日より前に 行って ください。

※在留カードや 特別永住者証明書が こわれたときも 同じです。(A [新しい在留制度5-1](#) を みて ください。)

(3) キャッシュカードを なくした とき

キャッシュカードを なくしたときは 警察で「遺失届出証明書」を もらってください。すぐに 銀行や クレジット会社に キャッシュカードを なくしたことを 言って ください。

(4) 物を なくしたとき・忘れたとき

すぐに 近くの 警察や 交番へ 行って ください。電車や バスで 物を なくしたとき、忘れたときは 駅で 働いている人(駅員)や 電車や バスの 会社に 聞いて ください。

物を ひろったときは 警察や 交番へ 持って 行って ください。3か月後まで それが 誰のものか わからない場合、ひろった人が もらうことが できます。



2 地震・台風・大雪・土砂災害

じしん たいふう おおゆき どしゃさいがい さいがい さいがい きゅう お あぶ
地震、台風、大雪、土砂災害などを「災害」といいます。災害は急に起きます。とても危ないです。
さいがい お さいがい し
いつ どこで 災害が起きるかわかりません。日本によくある災害のことを知ってください。

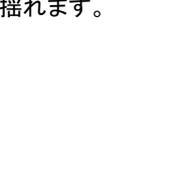
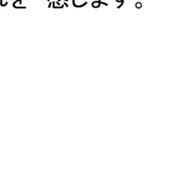
じしん 2-1 地震

にほん じしん お じしん つなみ お
日本は地震がたくさん起きます。地震のあと津波が起きることもあります。

(1) じしん ゆれの つよ しんど 地震の揺れの強さ(震度)

しんど じしん ゆ つよ よわ じしん つよ じしん すうじ よわ じしん
「震度」は地震の揺れの強さです。弱い地震から強い地震まで数字であらわします。弱い地震は
ちい すうじ つよ じしん おお すうじ
小さい数字、強い地震は大きい数字です。



しんど 震度	どれくらい ゆれますか？	しんどかいきゅう 震度階級	どれくらい ゆれますか？
0	ゆれを かんじませ ん。 	じゃく 5弱	たくさんの人が 危 ないと 感じます。もの が 動きます。 
1	いえに いるとき ゆ れを 感じるかもし れません。 	きょう 5強	ものが 倒れるかもし れません。 
2	でんとう 電灯などが すこし ゆ れます。 	じゃく 6弱	た 立っていることが むずかしいです。 おもい 家具が 動い たり 倒れたりしま す。 
3	いえに いる人が ゆ れを 感じます。 	きょう 6強	た 立っていることが できません。 かべや ガラスが こわれるかもしれま せん。 
4	ねむ 眠っている人が お 起きます。 	7	うご 動くことが できませ ん。 かべや ガラスが こわれます。 

おお じしん ほんしん あと なんかい ゆ お よしん
大きい地震(本震)の後 何回も 揺れが 起きます。これを「余震」といいます。

よしん ちが ひ き
余震は 違う 日に くることも あります。気をつけて ください。



(2) 地震のとき どうしたらいいですか？

ばしょ 場所	すること
たてもものなか 建物の中	<p>ゆ かん つくえ した 1. 揺れを感じたら 机の下に入ってください。</p> <p>ひ つか け 2. 火を使っていたら 消してください。</p> <p>あ そと で あ 3. ドアが開かなくなるかもしれません。外へ 出するための ドアを開けてください。</p> <p>もの お そと で き 4. 物が落ちてくるかもしれません。外に出るときは 気をつけてください。</p> <p>ちか こうえん しょうがっこう ひなんばしょ あんぜん ばしょ ある い 5. 近くの 公園や 小学校が 避難場所<安全な 場所>です。歩いて 行ってください。(2-7を みて ください)</p> <p>ちか ひと いっしょ あたら ただ じょうほう き 6. 近くの 人と 一緒に いて ください。新しい 正しい 情報を ラジオなどで 聞いて ください。</p>
なか エレベーターの中	<p>ぜんぶ かい お 1. 全部の 階の ボタンを押してください。</p> <p>と お 2. 止まったところで 降りて ください。</p> <p>ひら ひじょうようれんらく お 3. ドアが開かないときは「非常用連絡ボタン」を押してください。</p>
そと 外	<p>もの お たお もの はな 1. 物が落ちて かべが 倒れます。物や かべから 離れて ください。</p> <p>お つ かくにん あんぜん い 2. 落ち着いて ください。まわりを 確認して ください。安全なところに行ってください。</p>
くるま うんてん 車を運転しているとき	<p>みち はし くるま と 1. 道の 端に ゆっくり 車を 停めて ください。</p> <p>きゅうきゅうしゃ しょうぼうしゃ とお どうろ ま なか くるま と 2. 救急車や 消防車が 通ります。道路の 真ん中に 車を 止めないで ください。</p> <p>くるま かぎ くるま くるま かぎ 3. 車の 鍵は 車に つけておいて ください。車の ドアの 鍵を かけないで ください。歩いて 逃げて ください。</p>
でんしゃ 電車や バス	<p>なに 1. 何かにつかまって ください。</p> <p>でんしゃ と そと で でんしゃ かいしゃ ひと 2. 電車が 止まっても すぐ 外に 出ないで ください。電車や バスの 会社の人が 言うまで、待っていて ください。</p> <p>でんしゃ ばす かいしゃ ひと いう き 3. 電車や バスの 会社の人の 言うことを 聞いて ください。</p>



じしん お
(3) 地震のあと 起きること

じしん かじ お
地震のあと よく 火事が 起きます。

もし ガスや ストーブなど ひ つか おお ゆ お け もと
もし ガスや ストーブなど 火を 使っていたら、大きい 揺れが 終わったときに 消して ください。ガスの 元
せん し
栓を 締めて ください。

テレビや でんき
テレビや 電気ポット、レンジなどは コンセントから プラグを ぬ 抜いて ください。逃げるときは ブレーカーの
スイッチを した 下にして ください。(ブレーカーは いえ かべ い ぐち うえ
スイッチを 下に してください。(ブレーカーは 家の 壁か、入り口の 上に あります。))

かじ ちか ひと し ちい ひ けし
火事になったら 近くの人に 知らせて ください。小さな 火のときは あなたが 消して ください。

じしん つなみ お
地震の あと 津波が 起きるかもしれません。

うみ はな いそ たか に
すぐに 海から 離れて ください。急いで 高いところに 逃げて ください。

つなみ かい けいほう ちゅういほう かいじょ うみ ちか
津波は 1回 だけではないかもしれません。警報や 注意報の 解除(2-6)を みて ください)まで 海の 近
い
くへ 行かないで ください。



2-2 台風

台風は 7月から 10月の 間によく 日本へ 来ます。強い 雨が 降って、強い 風が 吹きます。

雨で 山や 崖の 土が 急に 下へ 落ちることもあります。「土砂崩れ」と います。

強い 風で 物が 飛ぶこともあります。体 に 当たると、けがをしますから、気をつけて ください。

雨が たくさん 降ると 道や 建物が 水で いっぱいになることもあります。これを「洪水」と います。

(1) 台風

台風は 南の 海で 生まれて、北へ 動きます。今 どこに 台風があるか テレビや ラジオ、インター ネットで 知ることができます。次に どこに 行くかも 知ることができます。

強くて 大きい 台風の時、雨や 風も 強いです。

台風の時 海の 波が 高くなります。危ないですから、絶対に 海の 近くへ 行かないで ください。

(2) 台風の強さ

台風の 強さは 次のように あらわします。

つよ 強さ	ちゅうしん きあつ 中心の 気圧 (hPa)	さいだいふうそく 最大風速 いちばんつよ かぜ はや <一番強い 風の 速さ>
よわ たいふう 弱い 台風	990~	17.2~25m
な たいふう 並みの 台風	950~989	25~33m
つよ たいふう 強い 台風	930~949	33~45m
ひじょう つよ たいふう 非常に 強い 台風	900~929	45~50m
もうれつ たいふう 猛烈な 台風	~900	50m 以上



(3) 台風の大きさ(階級)

台風の大きさは次のようにあらわします。

おお かいきゅう 大きさ(階級)	つよ かせ 強い風がふくところ
ふつう (普通)	ちい 500 kmより小さい
おおがた おお 大型<大きい>	500 kmから 800 km
ちょうおおがた おお 超大型<とても大きい>	800 kmより 大きい

(4) 風の強さ(風速)

風の強さ(風速)で人や建物に何が起きるかわかります。

かせ つよ ふうそく 風の強さ(風速)	ひと たてもの なに お 人や建物に何が起きるか
ふうそく 風速10m/s	かさ かんばん と 傘を使うことができません。看板が飛ぶかもしれません。
ふうそく 風速15m/s	かんばん かる もの と 看板やビニールハウス、軽い物が飛びます。
ふうそく 風速20m/s	こども と た 子供が飛ばされるかもしれません。立つのがむずかしいです。
ふうそく 風速25m/s	き えだ お やね かわら 木の枝が折れます。シャッターがこわれます。屋根の瓦やテレビアンテナが飛びます。
ふうそく 風速30m/s	あまど やね と いえ でんちゅう 雨戸がこわれます。屋根が飛びます。家がこわれるかもしれません。電柱が倒れるかもしれません。
ふうそく 風速35m/s	でんしゃ たお 電車が倒れるかもしれません。
ふうそく 風速40m/s	た 立つことができません。
ふうそく 風速50m/s	き いえ き たお 木の家がこわれます。木が倒れます。
ふうそく 風速60m/s	てつ どう ま 鉄の塔が曲がる場合があります。



(5) あめりょうこうすいりょう
雨の量(降水量)

あめりょうなにお
雨の量で何が起きるかわかります。

じかん ふ あめりょう 1 時間で 降る 雨の 量	なに お 何が 起きるか
5 mmから 10 mm	みち みず 道に 水たまりができます。あめ おと き 雨の 音が よく 聞こえます。
10 mmから 20 mm	あめ おと はなし き 雨の 音で 話が 聞こえないかもしれません。
20 mmから 30 mm	ちい かわ みず 小さい川の 水が いっぱいになって みち みず く 道まで 水が 来るかもしれません。 くず お がけ崩れが 起きるかもしれません。
いじょう 30 mm 以上	つよ あめ あぶ おも に とても 強い 雨です。危ないと 思ったら 逃げて ください。

(6) たいふう き
台風が 来たとき すること

あまど し 1. 雨戸や シャッターを 閉めて ください。
かぜ つよ そと で 2. 風が 強いとき 外に 出ないで ください。
いま じょうほう かくにん 3. テレビや ラジオで 今の 情報を 確認して ください。
でんちゅう でんせん 4. 電柱や 電線が こわれるかもしれません。こわれた でんちゅう でんせん ちか い 電柱や 電線の 近くへ 行かないで ください。



おおゆき ごうせつ

2-3 大雪・豪雪

ほくりく とうほく にほんかいがわ ほっかいどう ふゆ ゆき
北陸と 東北の 日本海側、北海道で 冬に たくさん 雪が ふります。

ゆき ふ いじょう ごうせつ ゆき いえ
雪が たくさん 降ると 5メートル以上 つもることがあります。これを「豪雪」と いいます。雪で 家が こわ
れるかもしれません。

(1) 大雪のとき すること

ゆき みち あし き
雪が 道に あるとき 足が すべります。気をつけて ください。

ゆき いえ ひら みち とお じぶん いえ まわ
雪で 家の ドアが 開かなくなるかもしれません。道が 通れなくなるかもしれません。自分の 家の 周り
の 雪を 片づけて ください。

やね ゆき お あぶ じぶん いえ やね ゆき じぶん いえ やね
屋根の 雪が 落ちると 危ないです。自分の 家の 屋根の 雪を そうじて ください。自分の 家の 屋根
の 雪を そうじするときは 他の人と いっしょに そうじて ください。

(2) 雪の道を運転するとき

ゆき みち じこ おお うんてん つぎ き
雪の 道では 事故が 多いです。運転するとき、次のことを 気をつけて ください。

1. アクセル、ブレーキ、ハンドルを ゆっくり 動かして ください。
2. 広くて 車が たくさん 走っている 道を 運転して ください。
3. バッテリーが なくなりやすいです。長く 走るときは 出かける前に 確認して ください。
4. 雪の 道で すべらない タイヤに かえてください。スタッドレスタイヤと いいます。

ふつうの タイヤに チェーンをつけてもいいです。チェーンを つける 方法は ガソリンスタンドで 聞いて く
ださい。



どしゃさいがい

2-4 土砂災害

どしゃさいがい やま つち すな きゅう お たか ひく
「土砂災害」は 山や がけの 土や 砂が 急に 落ちることです。高いところから 低いところに たくさん
つち すな お たいふう おおあめ じしん ゆき お
の 土や 砂が 落ちます。台風、大雨、地震、雪が とけるときに 起きやすいです。
お つち すな いえ くるま あぶ
落ちた 土や 砂で、家や 車が こわれることもあります。とても 危ないです。



2 地震・台風・大雪・土砂災害

2-5 準備

地震、台風、大雪、土砂災害などを「災害」といいます。災害のとき、水、電気、ガスを使うことができないかもしれません。買い物もできないかもしれません。
普通の生活のときに災害のときのための準備してください。

(1) 緊急個人カード(1-2)をみてください。

(2) 非常持ち出し品リスト

災害のとき、あなたがいるところが危ないときはそこから逃げてください。
普通の生活のときに逃げるときに持っていく物を準備してください。

● 逃げるときも持っていくもの

- 貴重品
 - キャッシュカード
 - お金
 - 免許証のコピー
 - 健康保険証のコピー
- 食べ物
 - そのまま食べることができる食べ物。長い間保存できる食べ物。
 - 水
 - 紙の皿、コップ
 - 缶切
- ラジオ

- 電灯
 - 懐中電灯
 - 電池
- 医薬品
 - 絆創膏(バンドエイド)
 - くすり
 - 包帯
 - 消毒薬
- その他
 - 下着
 - 軍手
 - タオル
 - ティッシュペーパー
 - ビニール袋
 - かさ
 - ライター



- ラジオ
- 電池

ざいりゅう とくべつえいじゅうしゃしよめいしよ も
※パスポート、在留カード、特別永住者証明書も 持って行って ください。

かみ せいりようひん
※紙おむつや 生理用品も いるかもしれません。

(3) 災害のときのために 家に 置いておくもの(備蓄品)

さいがい みず でんき
災害のとき 水や 電気、ガスを 使うことが できないかもしれません。

なが あいだ つか あいだ せいかつ ふつう せいかつ じゅんび
長い間 使うことが できないかもしれません。その間 生活できるように 普通の 生活のときに 準備

して ください。

つぎ ひつよう みつかぶん なのかぶん じゅんび
次のものが 必要です。少なくとも 3日分、できれば 7日分を 準備して ください。

●災害のときのために 家に 置いておくもの(備蓄品)

- | | |
|--|---------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 飲むための 水 | <input type="checkbox"/> ポリタンク |
| <input type="checkbox"/> 食べ物 | <input type="checkbox"/> 卓上コンロ |
| <input type="checkbox"/> 紙の 皿、コップ | <input type="checkbox"/> 使い捨てカイロ |
| <input type="checkbox"/> 毛布 | <input type="checkbox"/> ロープ、ひも |
| <input type="checkbox"/> ビニールで できた シート | <input type="checkbox"/> 布で できた ガムテープ |

みず ひとり にち ひつよう しょくひん かんづめ た もの じゅんび
※水は 1人 1日 3リットル 必要です。レトルト食品や 缶詰の 食べ物を 準備して ください。

(4) 防災訓練

す ぼうさいくんれん さんか
あなたが 住んでいるところの 防災訓練に 参加して ください。

さいがい に れんしゅう ひ け れんしゅう
災害のときに 逃げる 練習や 火を 消す 練習をします。

ぼうさい さいがい さいがい じゅんび ほうほう おし
「防災センター」では 災害のことや 災害のときのための 準備の 方法を 教えてください。



てんき じょうほう
2-6 天気の情報

きしやうちやう たいふう あめ ゆき かぜ てんき じょうほう し
「気象庁」が台風や雨、雪、風など天気の情報を知らせます。テレビ、ラジオ、インターネットで
し たいふう おおあめ おおゆき きしやうちやう あたら じょうほう かくにん
知らせます。台風や大雨、大雪などのときは気象庁からの新しい情報を確認してください。

ちゆういほう けいほう
(1) 「注意報」と「警報」

きしやうちやう さいがい お ちゆういほう けいほう だ
気象庁は災害が起きるかもしれないとき「注意報」と「警報」を出します。

- 注意報： ちゆういほう おお さいがい お
大きな災害が起きるかもしれません。
- 警報： けいほう おお さいがい お
とても大きな災害が起きるかもしれません。

ちゆういほう けいほう で あたら じょうほう かくにん
注意報や警報が出ているときはテレビやラジオ、インターネットで新しい情報を確認して
ください。

あんぜん ちゆういほう けいほう かいじよ
安全になったとき注意報や警報は解除になります。

けいほう
● 警報

おおあめけいほう 大雨警報	あめ ふ おお さいがい お 雨が とても たくさん 降ります。とても 大きな 災害が 起きるかもしれません。
こうずいけいほう 洪水警報	かわ みず どうろ く おお さいがい 川の 水が いっぱいになって 道路まで 来るかもしれません。とても 大きな 災害が お 起きるかもしれません。
おおゆきけいほう 大雪警報	ゆき ふ おお さいがい お 雪が とても たくさん 降ります。とても 大きな 災害が 起きるかもしれません。
ぼうふうけいほう 暴風警報	つよ かぜ ふ おお さいがい お とても 強い 風が 吹きます。とても 大きな 災害が 起きるかもしれません。
ぼうふうせつけいほう 暴風雪警報	ゆき ふ つよ かぜ ふ おお さいがい 雪が とても たくさん 降って、とても 強い 風も 吹きます。とても 大きな 災害が お 起きるかもしれません。
はろうけいほう 波浪警報	うみ なみ たか おお さいがい お つなみ 海の 波が 高くなります。とても 大きな 災害が 起きるかもしれません。「津波」では ありません。
たかしおけいほう 高潮警報	うみ みず ふ おお さいがい お 海の 水が 増えます。とても 大きな 災害が 起きるかもしれません。



ちゅういほう
● 注意報

おおあめちゅういほう 大雨 注意報	あめ ふ おお さいがい お 雨が たくさん 降ります。 大きい 災害が 起きるかもしれません。
こうずいちゅういほう 洪水 注意報	かわ みず さいがい おお さいがい お 川の 水が いっぱいになって 道路まで 来るかもしれません。 大きい 災害が 起きるかもしれません。
おおゆきちゅういほう 大雪 注意報	ゆき ふ おお さいがい お 雪が たくさん 降ります。 大きい 災害が 起きるかもしれません。
きょうふうちゅういほう 強風 注意報	つよ かぜ ふ おお さいがい お 強い 風が 吹きます。 大きい 災害が 起きるかもしれません。
ふうせつちゅういほう 風雪 注意報	ゆき ふ つよ かぜ ふ おお さいがい お 雪が たくさん 降って、強い 風も 吹きます。 大きい 災害が 起きるかもしれません。
はろうちゅういほう 波浪 注意報	うみ なみ たか おお さいがい お つなみ 海の 波が 高くなります。 大きい 災害が 起きるかもしれません。「津波」では ありません。
たかしおちゅういほう 高潮 注意報	うみ みず ふ おお さいがい お 海の 水が 増えます。 大きい 災害が 起きるかもしれません。
のうむちゅういほう 濃霧 注意報	こ きり で おお さいがい お 濃い 霧が 出ます。 大きい 災害が 起きるかもしれません。
かみなりちゅういほう 雷 注意報	かみなり お おお さいがい お 雷が 落ちます。 大きい 災害が 起きるかもしれません。
ちゅういほう なだれ 注意報	たくさん の ゆき きゅう お お たくさんの 雪が 急に 落ちることを「なだれ」といいます。 なだれが 起きるかもしれません。
ゆうせつちゅういほう 融雪 注意報	ゆき みず ゆき みず おお さいがい お 雪が とけると 水に なります。 雪が たくさん とけたときの 水で 大きい 災害が 起きるかもしれません。
かんそうちゅういほう 乾燥 注意報	くうき かわ かじ お 空気が とても 乾いています。 火事が 起きやすいです。
ていおんちゅういほう 低温 注意報	さむ すいどうかん こお とても 寒いです。 水道管などが 凍るかもしれません。
ちゃくひょうちゅういほう 着氷 注意報	もの こお こおり でんせん き いろいろな 物が 凍るかもしれません。 氷で 電線などが 切れるかもしれません。
ちゃくせつちゅういほう 着雪 注意報	ゆき もの ゆき でんせん き 雪が 物に たくさん つもるかもしれません。 つもった 雪で 電線が 切れるかもしれません。



しもちゆうい ほう
霜 注意報

しも のうさくもつ
霜で 農作物が だめになるかもしれません。

(2) ^{しやくしよ}市役所や ^{くやくしよ}区役所などで ^{じょうほう}情報を ^き聞いて ください。

^{さいがい}災害のときや ^{さいがい}災害が ^お起きるかもしれないとき ^{しやくしよ}市役所や ^{くやくしよ}区役所が ^し知らせます。^{しやくしよ}市役所や ^{くやくしよ}区役所からの
^しお知らせに ^き気をつけて ください。



ひなん
2-7 避難

さいがい ばしよ あぶ に に ひなん
災害のとき あなたが いる場所が 危ないとき 逃げて ください。逃げることを「避難」といいます。

(1) ひなんばしよに いくところ >

ひなんじよ 避難所	さいがい いえ あぶ い いえ す 災害で 家に いると 危ないとき、行くことができます。家が こわれて 住む ことが できないときは 少しい間 住むことができます。 しょうがっこう ちゅうがっこう ひなんじよ 小学校や 中学校などが 避難所になります。
いつき ひなんばしよ 一時避難場所	さいがい みじか あいだ い 災害のとき 短い間 行くところです。 こういきひなんばしよ い あつ 広域避難場所へ 行くために 集まる場所です。 ちい こうえん いつきひなんばしよ 小さい 公園などが 一時避難場所になります。
こういきひなんばしよ 広域避難場所	おお じしん かし お い 大きい 地震などで 火事が 起きたときに 行くところです。 おお こうえん こういきひなんばしよ 大きい 公園などが 広域避難場所になります。

みぎ え ひなんばしよ に い かん
右の絵は 避難場所 <逃げるときに 行くところ>を あらわしています。看
ばん か
板などに 書いてあります。
しやくしょ くやくしょ ぼうさい いちじ ひなんばしよ
市役所や 区役所で「防災マップ」を もらうことができます。一時避難場所
こういきひなんばしよ か ふつう せいかつ ひなん
や 広域避難場所が どこか 書いてあります。普通の 生活のときに 避難
ばしよ い みち
場所に 行く 道を しらべて ください。



(2) ひなんかんこく と ひなんしじ
「避難勧告」と「避難指示」

しちょう ちょうちょう に き ひなんかんこく ひなんしじ
市長や 町長が「みんな 逃げなさい」と 決めることがあります。それを「避難勧告」や「避難指示」と
いいます。「避難勧告」や「避難指示」が 出たときは すぐに 逃げて ください。

(3) ひなんほうほう
避難方法

に ある に こ びょうき ひと たす
逃げるときは 歩いて ください。逃げる時 子ども、おじいさん、おばあさん、病気や けがの人を 助けて ください。